

# 新時代の競争政策

## －市場経済の価値と社会経済の環境変化－

1

### 市場経済の普遍的価値

- 市場メカニズムは、公正かつ自由な競争を通じて、企業の活力向上、消費者の効用増大、イノベーションの活性化を図るための仕組み
- 市場経済を十全に機能させるためには、以下の条件が必要
  - ✓ 消費者は、商品・サービスに対する正確な知識を持ち、数多くの選択肢の中から合理的に購入
  - ✓ 事業者は、創意工夫の発揮、イノベーションを通じて、消費者ニーズにマッチした商品・サービスを広範に提供
  - ✓ 政府は、参入・退出に対する過度な障壁や事業者への過大な干渉を排し、消費者保護、安全・環境等のために必要かつ合理的な規制のみを実施

### 社会経済の環境変化

- 経済の成熟、新興国からの追上げ等により、高付加価値化への転換が急務
- 人口減、少子高齢化、所得格差の拡大、雇用形態の多様化、外国人労働者の増加等の社会構造の変化を背景として、ビジネスモデルの転換が喫緊の課題
- デジタル技術の進展により、eコマースやデジタルプラットフォームビジネスが急速に発展するとともに、大きな市場力を有するIT企業が登場
- 一般消費者と事業者の境界が曖昧となり、異業種間の提携も活発に行われるようになった結果、従来の市場の枠を越えた新しい競争が出現

# 新時代の競争政策 —公正取引委員会の使命—

## 競争促進のための政府全体による取組

- これからの競争政策は、市場経済の普遍的価値を保ちつつ、社会経済の環境変化に的確に対応することが必要
- 特に、持続的成長と生活水準の向上のためにはイノベーションの活性化が不可欠
  - ⇒ 反競争的行為の是正, 対等な競争条件の確保を通じた市場経済の価値の実現
  - イノベーション活性化のための環境整備に資する政策の立案及び運用
  - 知的財産権保護政策との連携による, 新ビジネス創出, スタートアップ企業設立・成長の促進

## 公正取引委員会の使命

### 【エンフォースメント】

- ◆ 反競争的行為に対する厳正な対処
- ◆ 公正な競争環境の整備
- ◆ ビジネスの実態に即した的確な企業結合審査
- ◆ デジタル技術・経済理論を活用した機動的かつ効果的な事件審査

### 【アドボカシー】

- ◆ 競争政策・独占禁止政策の意義についての効果的な情報発信
- ◆ 規制官庁を始めとする関係各当局との積極的な対話と連携
- ◆ 多国間の協力による競争政策の国際的収れんの推進

- (例) ■ デジタルプラットフォーム分野における政府全体の取組を主導するとともに、反競争的行為(参入阻害, データ囲い込み等)を排除
- 人材取引を巡る取引に対する独占禁止法の適用について考え方を整理し、反競争的慣行について速やかに是正